



～にっこりたのしお しっかりがんばる～

西の子だより

三重西小学校
学校通信
2025/3/3

学校教育活動に関する保護者アンケートの集約結果について

今号は保護者アンケートの結果報告をさせていただきます。

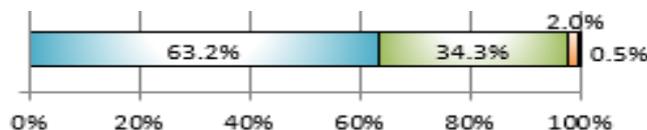
【保護者アンケート結果】

4 そう思う	3 どちらかといえばそう思う	2 どちらかといえばそう思わない	1 そう思わない
--------	----------------	------------------	----------

<学校生活全般>

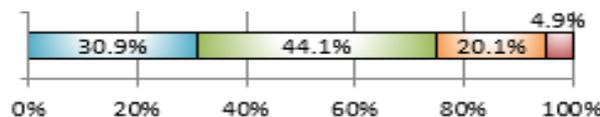
①お子さんは、楽しく学校に通っている。

4	3	2	1
63.2%	34.3%	2.0%	0.5%



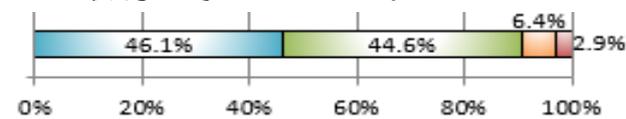
②お子さんと将来の夢や希望について話をする。

4	3	2	1
30.9%	44.1%	20.1%	4.9%



③三重西小学校の教育は、全体的に見て満足できる状態で進められている。

4	3	2	1
46.1%	44.6%	6.4%	2.9%



①お子さんは楽しく学校に通っている、について、97.5%の肯定的回答をいただきました。

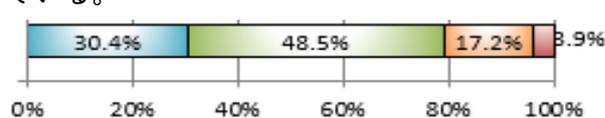
学校での悩みごとなどをご家庭で聞いたり、アドバイスしたりしていただいているおかげです。

②お子さんと将来の夢や希望について話をする、は4分の1が否定的回答でしたが、年齢やお子さんが興味・関心をもったタイミングでお話しただけなら、と考えています。

<確かな学力>

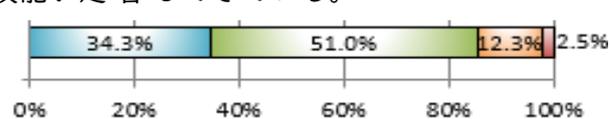
③お子さんは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。

4	3	2	1
30.4%	48.5%	17.2%	3.9%



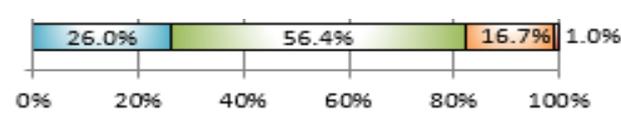
④お子さんは、漢字や計算などの基礎的な知識や技能が定着してきている。

4	3	2	1
34.3%	51.0%	12.3%	2.5%



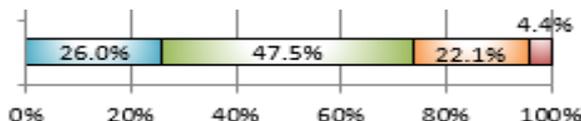
⑤お子さんは、学習したことを活用している。

4	3	2	1
26.0%	56.4%	16.7%	1.0%



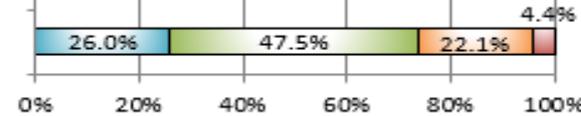
⑥お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いている。

4	3	2	1
26.0%	47.5%	22.1%	4.4%



⑦お子さんは、読書が好きである。

4	3	2	1
23.5%	30.4%	27.5%	18.6%



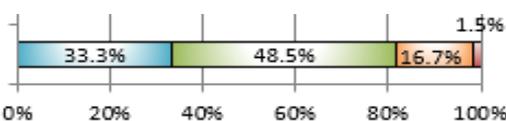
児童アンケート結果と大きく差異が出たのは③（児童アンケートは「授業はわかりやすい」）

⑥（児童アンケートは「宿題など家庭学習を続けて取り組んでいる」）⑦の3つの設問で、いずれも肯定的回答の割合が低い結果となりました。特に⑦お子さんは読書が好きである、の肯定的回答の割合が53.9%であるのに対し、児童は「読書が好きだ」の肯定的回答の割合が78.4%と約25%の開きがあります。なかなかご家庭で読書をしている様子を見かけることが少なく、このような回答結果となったのかもしれませんが、案外、本屋や図書館にお子さんと出かけたなら、普段と違う姿があるかもしれませんね。家庭学習について、家庭学習習慣の定着が十分でないと感じられる割合が高いのは、児童アンケートで露見した家庭学習時間の短さが関係しているように思われます。プラスワンノートなど自主学習の充実を図って、学習習慣定着を促したいと考えます。

<健やかなころとからだ>

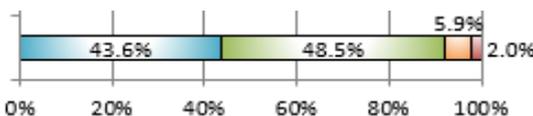
⑧お子さんは、友達や大人によく挨拶をしている。

4	3	2	1
33.3%	48.5%	16.7%	1.5%



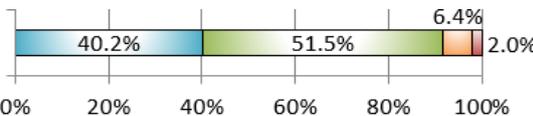
⑨学校は、いじめや差別をなくすために人権を大切にする思いやりの心を育てる教育を行っている。

4	3	2	1
43.6%	48.5%	5.9%	2.0%



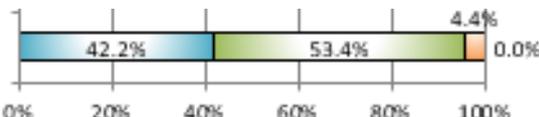
⑩お子さんの学級では、友達関係が良好に保たれている。

4	3	2	1
40.2%	51.5%	6.4%	2.0%



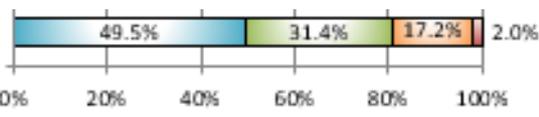
⑪お子さんは、基本的な生活習慣や社会生活上のルールが身に付いている。

4	3	2	1
42.2%	53.4%	4.4%	0.0%



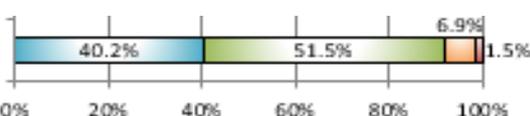
⑫お子さんは、進んで運動に親しんでいる。

4	3	2	1
49.5%	31.4%	17.2%	2.0%



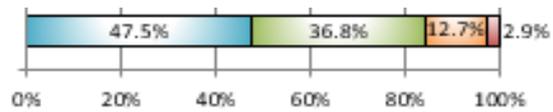
⑬学校は、学校生活の安全及び防災意識の向上に向けた取り組みを進めている。

4	3	2	1
40.2%	51.5%	6.9%	1.5%



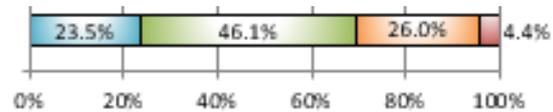
⑭お子さんは、「早ね、早起き、朝ごはん」の習慣が身に付いている。

4	3	2	1
47.5%	36.8%	12.7%	2.9%



⑮お子さんは、食事のとり方や栄養について考えたり気をつけたりしている。

4	3	2	1
23.5%	46.1%	26.0%	4.4%

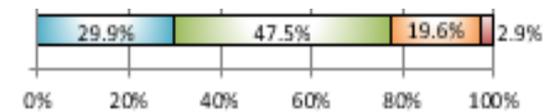


「健やかなところとからだ」に関する回答結果は、児童アンケートとの差異がほとんどありませんでした。⑭⑮の生活習慣に関する設問は、肯定的回答の割合が比較的低く、課題と捉えている保護者・児童が少なからずいる、ということができます。言うまでもなく、規則正しい生活習慣は、健康な生活を送る基本となり、健全な食生活は子どもたちの健やかな成長を支えるものですので、保健指導の際や食育の取り組みの中で、その重要性を今まで以上に伝え、自分で自分の生活をつくり、高める力を育みたいと思いますので、ご家庭でもぜひご協力ください。

<自己調整力>

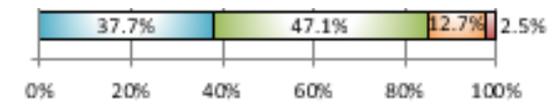
⑯お子さんは、自分の力を発揮して学習活動に参加している。

4	3	2	1
29.9%	47.5%	19.6%	2.9%



⑰学習や生活で困っていることを学校に相談しやすい。

4	3	2	1
37.7%	47.1%	12.7%	2.5%

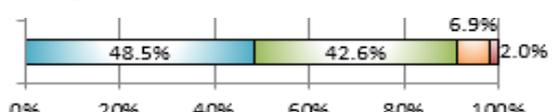


⑯では、22.5%が否定的な回答の割合でした。子どもたちのポテンシャルをよく知っておられるのは身近な保護者の方であり、「子どもたちはもっとできる、と感じている」ということだと考えます。もっと子どもたちの力を引き出す努力を重ねていきたいと思えます。⑰については、15%ほどのの方が「相談しにくい」と感じられていることをしっかりと受け止め、共に子どもたちの成長を支えるパートナーとして、学校側から情報共有を図っていききたいと思います。

<地域・家庭とともに>

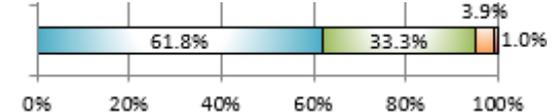
⑱学校は、学校や子どもの情報を学校・学年・学級通信及びHPなどで分かりやすく伝えている。

4	3	2	1
48.5%	42.6%	6.9%	2.0%



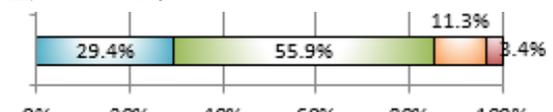
⑲学校は、保護者・地域に授業を公開したり、子どもが地域の人々と交流したりする機会を適切に設けている。

4	3	2	1
61.8%	33.3%	3.9%	1.0%



⑳学校は、教育活動アンケートを活かした改善を図っている。

4	3	2	1
29.4%	55.9%	11.3%	3.4%



「地域・家庭とともに」では、どれだけ地域や家庭に開かれた学校であるか、を測る設問だと考えています。⑧では、概ね肯定的な回答が多かったのですが、彫刻刀の購入など学校からの情報伝達が十分でなく、ご迷惑をおかけしたことの指摘をいただいています。H & Sなどを上手く活用して、わかりやすくお伝えするよう努めます。⑨についても、機会は設けられていても、運動会の演技の向きなどさまざまな点でご意見をいただきました。

保護者の皆様には、お忙しい中、アンケートへのご協力、ありがとうございます。いただいたご意見をもとに、よりよい三重西小学校になるよう改善に向けて努力していきます。

6年生を送る会がありました

28日、会場のすべての人が幸せを感じ、心温まる「6年生を送る会」が行われました。

①4年生「西の子YMCA」

4年生は、6年生が三泗音楽会で歌った「受けて立つ！」の群読はすごい迫力でした。また、YMCAで会場全体が盛り上がり、6年生の運動会やなわとび集会の姿が思い浮かんだことでしょう。



②2年生「いろんな言葉でありがとう」

6年生が2年生の時に踊ったダンスをし、6年生は懐かしがっていました。また、感謝の言葉「ありがとう」を「サンキュー」「謝謝」「グライアス」など外国の「ありがとう」を楽しいポーズとともに伝えました。



③1年生「おおきなおおきなありがとうの気持ち」

1年生は6年生に一番お世話になりました。「ありがとう」の気持ちを込めたペンダントを6年生に渡しました。劇「大きなかぶ」では、1年生みんなで引っ張っても抜けず、6年生が参加して抜くことができました。



④3年生「すごいな6年生～6年生はスーパースター～」

3年生は、6年生への憧れを、なわとびや昔の遊び、とびばこなどで表しました。6年生みたいになりたい気持ちを伝えられて、6年生は照れくさそうでした。スーパースターのダンスも決まっていました。



⑤5年生「威風堂々」

運営や準備などいろいろなところで「6年生を送る会」を支えてきた5年生は、とても息の合った合奏を披露しました。エルガー作曲「威風堂々」のテーマをまさに堂々と演奏し、6年生への感謝と、5年生自身の「次は私たち！」という決意が音楽に溢れていました。



⑥6年生

引継ぎ式の直前に「ちょっと待った！」の声があり、サプライズで6年生のお礼のパフォーマンスがありました。1～5年生との思い出を呼びかけ、「ずっとずっと」の合唱では会場の心が1つになりました。

